

高く 広く 強く 豊かに

2023（令和5）年6月27日

# 学校だより



伊賀市立阿山中学校

No.4 伊賀市千貝 10 番地

<http://www.iga.ed.jp/ayama-j/>

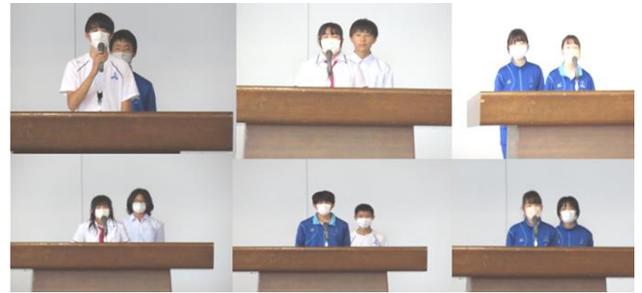
## ～だれもが過ごしやすい楽しい学校をつくるために～

### 後期生徒会本部役員立会演説会（6/16）より

本年度後期（9月以降活動）の生徒会本部役員立会演説会が、6月16日に行われました。今回は、6名の立候補者での信任投票となりました。各クラスの選挙管理委員さんの進行により、推薦責任者、立候補者の順番で立会演説が進んでい



きました。  
候補者からは「お互いのよいところを見つけ合いたい」「来るのが楽しいと思える学校をみんなでつくりたい」



「個性あふれる学校にしたい」などの抱負が語られ、阿山中を今以上に良くしていくために責任を持って取り組むたいと力強い決意表明がありました。

### ～前期生徒会本部役員みなさんありがとう！～

6月16日の朝、通勤途中の職員から「学校の外斜面の一部に落書きがあった」という報告を受けて、生徒会本部役員さんたちと一緒に現場確認に行きました。落書き自体は3年生が入学したときからあったものも…ということでしたが、自分たちの学校をきれいにしたいという思いから、前期生徒会本部役員さんたちが落書きを消してくれました。これも、「だれもが過ごしやすい学校づくり」のための行動です。気になっていることは、自分たちで変えていこうとできる行動力が頼もしいです！



### ～2023年度 学校運営協議会委員さん・いじめ問題相談員さんのご紹介～

学校運営協議会は、学校の実態を地域の方々にも知ってもらい、保護者のみなさまとともに学校関係者として、子どもと学校の課題を共有して、学校運営に連携・協働する役割を担ってもらう制度です。子どもたちや地域のために快くお引き受けいただきありがとうございます。1年間よろしく願います。

Web版への名前の掲載はしません。

### ～卒業生の方々よりご寄付をいただきました！～

6月14日、河合中学校第九回卒業生のみなさまからご寄付をいただきました。代表して来校された箱林様、北出様からは、学校の読書活動に役立ててほしいと仰っていただき、大切に使用させていただくよう計画しています。ありがとうございました。



## 2023(令和5)年度 阿山中学校マニフェスト

### 《学校教育目標》

「あやま」を愛し、心豊かに、たくましく、ともに生きる生徒を育てる。

### 《めざす生徒像》

- \*自他の生命および人権を大切にする生徒
- \*自ら意欲的に学び、また、互いに学び合い、課題解決能力を持つ生徒
- \*なかまとともにたくましく、目標に向かって最後までやりぬく生徒
- \*『あやま』の人とともに「地域」を大切にし、国際社会に貢献できる生徒



取組目標	具体的な取組	評価目標 (生徒・保護者アンケート等)
<b>【学力】</b> 学び合い高め合う授業を展開し、わかる楽しさを仕組みます	①すべての授業で、主体的・対話的で深い学びをめざす。 ②家庭学習の定着を図る。(「毎日1ページ以上」「週末課題」「読書」の推進) ③教職員の授業力向上を図る。	・授業がわかる <b>85%</b> ・授業が楽しい 80% ・平日家庭学習90分以上 80%
<b>【人権】</b> すべての生徒が安心して学べる学校づくりをすすめる中で、小中の連携を大切にし、「なかまづくり」「自分づくり」「地域づくり」を推進します	①小・中学校を通した系統的な人権教育を推進する。 ②自立と共生に向けて必要な力を養う。 ③生徒との信頼関係を深め、いじめ等の早期発見・早期解決に努める(教育相談3回以上・毎日の三行日記) ④互いを尊重しコミュニケーション力豊かな生徒集団を育成する。(人権集会年2回・人権サークル週1回)	・クラスのなかで、自分の思いや伝えたいことを安心して言える。 80% ・自分には良いところがある 80% ・先生は努力したことを認めてくれる 90% ・信頼できる友だちがいる 90%
<b>【キャリア】</b> 「なりたい自分」を描き、夢・目標の実現をめざします	①その人の生き方に学ぶ場面として人との出合いを仕組む。 ②学校生活の向上に向けて行動する生徒を育成する。(挨拶・整理整頓・時間厳守/生徒会活動や部活動等での自律的な運営/生徒会役員と校長との話し合い等)	・学校へ行くことは楽しい <b>85%</b> ・自分には夢・目標がある 80%
<b>【家庭・地域】</b> 『あやま』の人とともに「地域」を大切にする子どもを育てます	①日常から、『あやま』に関心を持ち、おとなとも対話できる力をつける。 ②生徒が地域に発信したり、地域の方と対話したりできる機会を設定する。 ③地域と協働した取組を行う。(登下校指導・防災教育等)	・学校は、家庭や地域とのつながりを大切にしている 90%
<b>【教職員】</b> 職員が健康で、意欲と向上心を持って働ける環境にします	①職員同士の対話を中心とした相互理解と研鑽を大切にする。 ②過重労働・総勤務時間の縮減を行う。	・水曜日の定時退校 90%

